

安全データシート

整理番号 PPS-002

作成：2010年 6月 1日

改訂：2019年 4月 1日

1. 製品および会社情報（商品名、化学名等）

製 品 名：テクトロン®HPV PPS

押出成形法によるPPS樹脂

会 社 名：三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社

住 所：東京都中央区日本橋本石町1-2-2 三菱ケミカル日本橋ビル

担 当 部 門：営業部 営業管理グループ

電 話 番 号：03-3279-3207

緊急連絡先：技術開発部 品質保証グループ

電話番号 0463-22-8057

2. 危険有害性の要約

GHS分類：危険有害性分類に該当しない。

・樹脂成分

物理化学的危険性	： 可燃性固体	区分外
健康に関する有害性	： 急性毒性（吸入）	区分外
	急性毒性（経口）	区分外
	急性毒性（経皮）	区分外
	皮膚腐食性/刺激性	区分外
	目に対する重篤な損傷	区分外
	呼吸器感作性	区分外
	皮膚感作性	区分外
	生殖細胞変異原性	区分外
	発がん性	区分外
	生殖毒性	区分外
	特定標的臓器—単回ばく露	区分外
	特定標的臓器—反復ばく露	区分外
	吸引性呼吸器有害性	区分外
環境に対する有害性	： 水生環境急性有害性	区分外
	水生環境慢性有害性	区分外

* 上に記載がない危険有害性は、「分類対象外」または「分類できない」である。

GHSラベル要素

絵表示	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	なし

注意書き（切削屑）

- 安全対策 切削屑、粉塵などを吸引しないこと。
指定された個人用保護具を使用すること。
取り扱い後はよく手を洗うこと。
粉塵がある場合、飲食または喫煙をしないこと。
環境への放出を避けること。
- 応急処置 吸入した場合、新鮮な空気のある場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

	ばく露またはその懸念がある場合、医師の手当て、診断を受けること。
	気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。
保管	切削屑の漏えいがないように対策を講じ保管すること。
廃棄	内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成および成分情報

- 単一製品・混合物の区別：混合物
- 化学名：ポリフェニレンサルファイド（P P S）を主成分とする重合体
- 成分および含有量：70wt%以上
- 化学式または構造式： $-\text{[S} \cdot \text{C}_6\text{H}_6\text{]}_n$
- 官報公示整理番号：該当なし
- CAS No：26125-40-6
- 国連分類および国連番号：国連の定義上危険物に該当しない。
- 危険有害成分：含有せず
- その他添加剤：
 - テクトロン HPVは、以下の物質を含む。
 - 固体潤滑剤（CAS N/A）
 - 繊維強化材（CAS N/A）

4. 応急措置

- 目に入った場合：通常、異物と同様の措置をする。異常があれば医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合：特別な措置は必要なし。
 熔融物の場合は、直ちに清浄な水で15分以上冷やす。皮膚上で固まった樹脂は無理に剥がさない。火傷があれば医師の手当てを受ける。
- 吸入した場合：熔融物から出るガスを吸って、気分が悪くなった場合は、新鮮な空気のある場所に移し回復を待つ。
 咳、呼吸困難やその他症状が出たときは、医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合：できるだけ吐き出し異常があれば、医師の手当てを受ける。

5. 火災時の措置

- 消火方法：一般の火災と同じ消火法が用いられるが、水をかけて消化するのが最も良い。
 火災の際、不完全燃焼すると炭酸ガスや水その他、一酸化炭素等 有毒なガスが発生する恐れがあるため、風上から、または、空気呼吸器をつけて消化作業をする。
- 消火剤：水や各種の消火剤を用いることができる。
- その他：二酸化硫黄、硫化カルボニル化合物が熱分解により生じる恐れがある。

6. 漏出時の措置

：漏出しない

7. 取扱いおよび保管上の注意

- 取扱い：通常、の取扱いで問題ない。常温では引火の恐れはないが、作業場では火気をみだりに使用することを避ける。
- 保管：直射日光を避け、火気や熱源より遠ざけて保管する。
 保管場所ではみだりに火気を使用しない。

8. 暴露防止および保護措置

- 管理濃度：設定されていない
- 許容濃度：日本産業衛生学会

吸入性粉塵 2 mg/m³ (第3種粉塵)

総粉塵 8 mg/m³ (第3種粉塵)

OSHA (労働安全衛生局)

不活性粉の最大許容濃度 15 mg/m³

不活性粉の最大許容濃度 (呼吸) 5 mg/m³

●保護具

- 呼吸用保護具 : 製品の機械加工など粉塵の発生する作業時には、防塵マスクを着用する。
- 保護眼鏡 : 製品の機械加工などで粉塵や切削屑の飛散する作業時には保護眼鏡を着用する。
- 保護手袋 : 梱包体や製品を取り扱う場合には着用する。

9. 物理的および化学的性質

- 外観等 : 板、丸棒
- 揮発性 : なし
- 融点 : 285～300℃
- 溶解度 : 水に不溶。
- 比重 : 1.43

10. 安定性および反応性

- 発火点 : 480℃以上
- 可燃性 : 難燃性である。
- 発火性 (自然発火性) : なし
- (水との反応性) : なし
- 安定性・反応性 : 一般的な保管および取扱いにおいては、安定で反応性はない。
- その他 : 減圧下450℃以上で硫化水素、減圧下275℃以上でジベンゾチオフェンが発生することがある。

11. 有害性情報

- 皮膚腐食性 : なし
- 刺激性 (皮膚、眼) : 知見なし
- 感作性 : 知見なし
- 急性毒性 : 知見なし
- (50%致死量等を含む)
- 亜急性毒性 : 知見なし
- 慢性毒性 : 知見なし
- がん原性 : 知見なし
- 変異原性 : 知見なし
- 生殖毒性 : 知見なし
- 催奇形性 : 知見なし
- その他 : 常温、常圧で安定。

(注) 「知見なし」とは、一般的に有害性はないと考えられておりますが、現時点で、データ等を持ち合わせていないことを意味しております。

(その他注意事項)

1) 粉塵については、OSHAおよびACGIHなどで最大許容濃度や限界値が決められております。

1 2. 環境影響情報

- 分解性等 : 知見なし
- 蓄積性 : 知見なし

1 3. 廃棄上の注意

: 埋め立てるときは、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従って、公認の産業廃棄物処理業者もしくは、地方公共団体がその処理を行っている場合には、その団体に委託して処理する。
焼却する場合には、焼却設備を用いて、大気汚染防止法等の諸法令に適合した処理を施して処理する。

1 4. 輸送上の注意

: 梱包体が破れないように、水漏れや乱暴な取扱いをしない。

1 5. 適用法令

- なし

1 6. その他の情報

記載内容の取扱い

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険有害性等に関しては、今後追加、修正されうるもので、いかなる保証をなすものではありません。

また、注意事項は、通常の実用を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

テクトロン®は、MITSUBISHI CHEMICAL ADVANCED MATERIALSの登録商標です。